

ご報告

11/19日

第36回白石フェスティバルを開催しました!!

オープニング白石小学校



アロハハイビスカス



エーデルワイス



忍門館



こぶしの会・白石太極拳同好会



チビッコ防災クイズ



附属山口中学校



忘れな草



高雅コーラス・なでしこコーラス



つるの会



附属山口小学校



ずっこけ仲良しクラブ



ほたる会



白石フォークダンスクラブ



もちまき



ビンゴ大会



ご報告

12/24日

DL「クリスマス号」おもてなしイベントを開催しました

クリスマスイブの日 JR 山口駅ホームにサンタさんが溢れました。
 クリスマス号に手を振るサンタさん達には乗客からの笑顔のプレゼント!!
 おもてなしに参加された皆さんへサンタさん達がお菓子をプレゼントしました♡♡♪♪
 (取材：私は撮り鉄さんの爪の垢を煎じるべきでは・・・ 藤本)



山口の歴史よもやま話 古賀信幸

第5回

白石地域の遺跡2 一高嶺城跡 その1

今回は高嶺城跡を紹介します。鴻ノ峰は、地域づくり協議会の「てくてくウォーキング」のほか、初日の出を拝みに登ったよ!という方もいらっしゃると思います。

下の図は、重要文化財「慶長国絵図控図周防国」(宇部市蔵)に描かれた高嶺城です。一國一城令(西暦1615年)で大名が居城する以外のすべての城が取り壊されるよりも前、慶長10年(西暦1605年)頃の高嶺城の様子です。

国絵図は、江戸幕府が国内の情勢を把握するため、各国の大名に命じて国単位で作成させた大型の彩色絵図で、慶長年間の他にも正保・元禄・天保年間の4度、全国規模で作成されました。これは幕府へ提出した絵図の控えであり、縦が167cm、横が315cmという大きなもので、高嶺城は絵図全体の左上方に6~7cmほどの大きさに描かれています。

絵を見ますと、まず鴻ノ峰山頂の中央に天守とみられる高

層の建物が1棟、その両横に櫓と思われる2層の建物が1棟ずつあります。ほかに高層の建物の背後と山腹の郭(曲輪とも。城の施設等を造るため、削平・盛土を行った平場空間)の上に平屋の建物が数棟、描かれています。高嶺城は、西暦1556年、当時の領主・大内義長が毛利方の防長侵攻などに備えて築城を開始したとされています。その後、短期間のうちに毛利方が山口へ攻め入ったため、完成を待つことなく城は毛利方の手に落ちました。

毛利方は城督を置き、あらたな領地となった周防国の一部(吉敷郡と佐波郡域)や長門国方面を治めるための拠点として高嶺城を使いました。今でも鴻ノ峰に登りますと、山頂付近を中心に写真のような石垣や石積が各所に残っているさまを見ることが出来ますが、この石垣も大内方ではなく、毛利方の手による普請と考えられます。



慶長国絵図控図周防国(宇部市蔵)に描かれた高嶺城



鴻ノ峰の山頂付近に残る城の石垣

「白石歴史探訪の会」講演会を開催しました! 講師: 小山良昌

ご報告 11/25(日) 陸軍・政界の大御所: 山縣有朋 を開催しました!

ご報告 12/23(日) 名将論、愚将論が交錯: 乃木希典 を開催しました!

参加者さんが「面白かったです♪」と笑顔になれる小山先生の講演会。2回とも席を追加するほどの大盛況でした。

その名前は聞いたことある・何をした人なのかはよく知らないけれど・という歴史音痴にも優しく、今度は自分から色々調べてみたくなる講演会でした。(取材: お話で聞くと入り込みやすい気がする 藤本)



小山良昌先生

